

2025 年度

事業報告書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 事業の成果

1-1 学校建設事業の主な実績

(1) カンボジア

①校舎、付帯施設の建設

本年度は、カンボジア 2 州に小学校 2 棟 7 室、校舎補修 3 棟 13 室、トイレ 3 棟 9 室、手洗い場 1 基、遊具 4 基を建設し、カンボジア国内での校舎建設数は 21 州で 373 棟となった。

建設累計	支援学校名	地域	受益者		主な支援内容							
			生徒数	教員数	校舎		トイレ		風呂	井戸	手洗場	遊具
					棟	室	棟	室	箇所	水タンク		
372	ブラサットクナー小学校	ブレアビヒア州	88	5	1	4						
373	オークラバオ小学校	バッターバン州	235	9	1	3	1	3				
付帯設備	アンルントリア中学校	ブレイベン州	161	5			1	3				
付帯設備	マニャプロウ小学校	バッターバン州	367	15	(1)	(4)	1	3				
付帯設備	ボチバラソ小学校	ブレイベン州	513	13	(1)	(5)					1	1
付帯設備	コンターナン小学校	コンボンチャム州	1195	26	(2)	(10)	(2)	(8)	48			(1)
付帯設備	トッブミエン小学校	コンボンスプー州	246	11	(2)	(6)	(1)	(4)		(1)		1
付帯設備&校舎補修 (校舎外壁の再塗装)	アンルントン小学校	コンボンスプー州	692	15	(3)	(16)	(2)	(7)		(1)		1(1)
付帯設備&校舎補修 (校舎外壁の再塗装)	ブラサトスラケオ小学校	タケオ州	727	24	(4)	(18)	(3)	(12)		(1)	(1)	1(1)
校舎補修 (ドアと窓の再塗装)	イヤーバアウ小学校	タケオ州	175	9	(1)	(5)	(2)	(7)		(1)	(2)	
2025年度実績 ⇒			4,399	132	2	7	3	9	48	-	1	4

*昨年度までの累計校舎棟数は補修完成を含んでおりました。今回から新設寄贈の累計棟数になります。

*実績の（ ）内の数字は、過去に寄贈した棟数と室数を示します。

②カンボジアにおける校舎建設の実績

カンボジアでは、2024～2025 年度の教育省統計によると昨年と同じく公立小学校は 7,398 校、中学校 1,790 校、高校は 581 校（内 546 校は中学と同じ敷地内、残り 35 校は高校のみ運営）、学校の総数は 9,223 校（高校は 35 校のみ加算）です。

その中で JHP は支援校 306 校（約 3.3%）の支援に携わっている。

③カンボジアと日本間の交流

日本の支援者の皆様を招いた贈呈式を合計 2 回、現地の子ども達との交流会を合計 9 回、さらに日本とカンボジア両国の小学校の児童を結んだオンライン交流会 1 回を実施した。

④支援者による現地学校でのボランティア活動

日本からの支援者の皆様による、3 つの学校での校舎の窓と外壁の再塗装活動、及び 2 つの学校のブランコ設置活動を実施した。

⑤衛生教育

本年度は、トイレ 3 棟 9 室、手洗い場 1 基を必要とされている小学校に設置、並びに手洗い用の石

鹼を含む衛生用品を1校に支援し、各校の衛生環境の改善に取り組んだ。

また、学校建設事業担当のスタッフが、新校舎の建設前の最終協議会にて計2回、紙芝居などを使用した衛生教育を実施した。並びに8月に日本の学生を中心としたカンボジア体験ボランティア参加者が、訪問先の小学生を対象に「なぜ公衆衛生が大切なのか」について理解を深めてもらうためのお芝居と手洗い方法の実践と衛生に関するダンスを披露した後、完成されたばかりの手洗い場で一緒に正しい手洗いを実施した。

(2) ネパール

ネパールでの学校建設については、2025年度中の建設実績はなかったものの、2026年度以降に実施する予定である。そのための準備として、他法人や現地NGOと一体となる支援体制を構築するための調査をおこなった。

1-2 教育支援事業の主な実績

(1) 初等科芸術教育支援事業

■第2フェーズ 事業概要

<実施期間>

2024年2月～2027年1月

<プロジェクト目標>

初等科芸術教科普及の基礎が構築される

<3年間の成果目標>

成果1. 新たなナショナルトレーナー（芸術教科を指導できる教員）の育成

成果2. 第一版の生徒用教科書、指導書、シラバスの改訂案を教育省に提出

成果3. 教員養成大学（TEC）のシラバスの改訂および指導法に関する教材の開発

成果4. 初等科芸術教科普及計画案を教育省に提出

■2025年度の活動進捗報告

成果1. 新たなナショナルトレーナー（芸術教科を指導できる教員）の育成

<ワーキンググループ(以下、WG)による美術科研修の実施>

日本人美術科の専門家監督の下、WGによる美術科の研修を以下の通り実施した。

研修対象者であるバットンバン教員養成大学、シェムリアップ州教員養成校、カンダール州教員養成校に勤務する教員合計5名が参加した。

第1回目 2025年4月21日（月）～4月25日（金） プノンペン

第2回目 2025年9月15日（月）～9月19日（金） シェムリアップ州教員養成校

第3回目 2026年2月23日（月）～2月27日（金） カンダール州教員養成校

第3回目の研修では教員養成校附属小学校において、改訂中の教科書を使用した模擬授業を実施した。模擬授業を通じて、板書計画や教室環境整備など美術教育への理解が深まる研修となり、模擬授業後の協議会では、具体的な子どもの姿から指導のあり方や指導方法に関わる振り返りが行われた。

<WGによる音楽科研修の実施>

日本人音楽科の専門家監督の下、WGによる音楽科の研修を実施した。第1回目の研修は2024年度にプノンペンで実施されたが、2025年度は第2回目以降が以下の通り実施された。研修対象者であるプノンペン教員養成大学、バットンバン教員養成大学、シェムリアップ州教員養成校、カンダール州教員養成校に勤務する教員合計7名が参加した。

第2回目 2025年8月11日(月)～8月15日(金) シェムリアップ州教員養成校

第3回目 2026年1月12日(月)～1月16日(金) カンダール州教員養成校

研修では教員養成校附属小学校において、改訂中の教科書を使用した模擬授業を実施した。今回の研修では鑑賞の授業に焦点を当てた研修を実施し、日本人専門家の模範授業や模擬授業を通して、授業への理解が深まる研修となった。

成果2. 第一版の生徒用教科書、指導書、シラバスの改訂案を教育省に提出

<小学校4年生から6年生までの教科書、指導書の改訂を実施>

WGが音楽・美術チームに分かれ、教科書、指導書のミススペルやその学年の児童にとって分かりやすい表現が使用されているのか、また題材は各学年のレベルに合致しているのか等、1ページずつ全員で確認をし、必要な場合修正を行った。

<現地の小学校にて改定部の照合作業>

各学年の改訂作業終了後、タケオ州にある小学校にて現地の先生が実際に改定した教科書を使用し、授業を行った。WGは児童や教員達の様子を観察をしながら、改訂部の照合作業を実施した。

(2) フォローアップ事業

1996年より実施している音楽・美術教育支援事業では、対象地域において芸術教育を現地主体で継続して実施していくために必要とされる支援を行ってきた。

今年度は、美術教育はプノンペン都・カンポット州・スバイリエン州・タケオ州を対象に取り組んだ。楽器不足で音楽の授業実施が難しい学校や教育機関等へ継続的に幅広く支援を行っている。

●音楽

【地域や学校への楽器寄贈】

楽器寄贈のリクエストを受けた各教育機関への楽器寄贈を継続的に行っている。

●美術(プノンペン都、カンポット州、スバイリエン州、タケオ州)

【美術の授業の継続、自校開催の絵画展などを目的とした画材の寄贈】

プノンペン都、カンポット・スバイリエン・タケオ州の32校における美術の授業の継続、ならびに自校開催の絵画展の実施を後方支援するために、画材の寄贈を実施した。

【ミツバチの一枚画コンクール】

当コンクールは、(株)山田養蜂場様が主催する。第13回目の今回のコンクールには、239名がカンボジアから応募し、3名が海外部門で入選を果たした。

(3) CCH・アート・プロジェクト

本事業は、ローラ基金の支援により2015年より実施している。子どもたちが想像性や感性、創造力、

表現力などの資質能力を発揮できる場を提供することを目的とし、様々な自己表現活動を実施している。

●アートクラブ

毎週金曜日をアートクラブの日として、美術や音楽に関わる様々な表現活動を行っている。

美術では絵画だけではなく、立体作品づくりや友だちと協力して作品をつくる活動にも取り組んでいる。また美術の活動の最後には、友だちの作品の気に入ったところや、自分の作品の頑張ったことなどをお互いに伝え合う時間があり、子どもたちはイキイキと活動に取り組んでいる。

音楽では、クメール音楽と外国曲を含む歌唱や鍵盤ハーモニカの演奏、打楽器やボディパーカッションに取り組んでいる。

1-3 被災地救援・復興活動の主な実績

2025 年 10 月に発生した台風 22・23 号は、伊豆諸島において、家屋の損壊や土砂災害等の大きな被害をもたらした。当会では、緊急募金を行い、被災地である八丈島にて、救援・復興活動を開始した。2026 年 1 月までに約 27 万 3 千円の寄付が集まり、その資金は、現地団体を通じて、被災家屋・施設の片付け等のために必要な、備品の購入・軽トラックの手配代・文房具の購入等に活用された。

1-4 ボランティアの養成と派遣の主な実績

当会では、地球的視野が持てる人材を育てる場として、夏にカンボジアボランティア・ツアー（約 8 日間）を実施している。2025 年度は、募集・選考を経た 19 名（高校生 6 名、大学生・大学院生 11 名、社会人 2 名）が、準備プログラムを受けたのち、8 月 17 日から 25 日にかけて、カンボジアに派遣され、ボランティアに参加した。参加者は、首都プノンペンやプレイベン州において、交流事業（小学校訪問や文化体験等）や協力活動（衛生教育ワークショップやブランコ建設等（1-1, (1)④・⑤参照））を行った。帰国後の 10 月に行われた体験報告会では、参加者が自らの成長を確認できた等の成果が発表された。

1-5 啓蒙活動事業の主な実績

【チャリティーコンサート】

第 20 回目となるコンサートは、2025 年 7 月 26 日（土）、浜離宮朝日ホールにて開催された。

【イベント出展】

今年度、当会は年間 4 回のイベントへ出展参加した。各イベントでは、JHP 活動紹介と紹介資料の配布を行い、1 人でも多くの方にカンボジア・ネパールの教育状況について知ってもらい、支援の輪を広げることに努めた。また、教育支援の資金を集めるために、カンボジア・ネパールの民芸品・チャリティーカレンダー販売を行った。各イベントには、JHP 会員の方もご来場下さり、楽しみながら実施することができた。

【JHP 活動紹介】

JHP の活動内容やカンボジアやネパールの教育事情を紹介し、国際支援を共に考える機会として、活動紹介オリエンテーションを実施した。今年度は主に、中学・高等学校の社会科学習や修学旅行の一環として訪問して下さった学生さんや出張授業、ボランティアに参加して下さった方々へ向けて行い、合計 9 回の開催で約 200 名以上の方々と交流した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 69,168 】千円)

定款に 記載された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千 円)
学校建設	小・中学校建設 (校舎・付帯設備)	通年	カンボジア	3 人	10 校の 生徒・教員	4,531 人	32,997
	継続支援 (物資等)	通年	カンボジア	3 人	贈呈校 14 校	5,740 人	
	候補校調査	通年	カンボジア	3 人	16 校	調査のみ なので無	
	実施計画のための準備	通年	ネパール	2 人	未定	今年度は無	
教育支援	JICA 草の根 パートナーシップ事業 初等科芸術教支援事業	通年	カンボジア	15 人	教育省担当 行政官、教 員養成校教 員、対象郡 教育局及び 4 校の教 員、児童等	約 1,000 人	26,122
	美術フォローアップ事業	通年	カンボジア	3 人	対象 32 校 の生徒・教 員	約 9,600 人	
	CCH・アート・プロジェ クト	通年	カンボジア	3 人	参加児童	約 100 人	
	成人識字教育	通年	カンボジア	4 人	識字クラス 教員・学習 者	106 人	
被災地救援・ 復興活動	八丈島台風 22・23 号災 害支援	2025 年 10 月の被害発 生以降	八丈島	6 人	八丈島の住 民	約 350 世帯	223
ボランティ アの養成と 派遣	ボランティアの 養成と派遣	8 月	カンボジア	9 人	参加ボラン ティア	19 人	4,138
啓蒙活動	活動報告 レポート発行	CCH 便り (1 回)	東京事務所	3 人	会員 サポーター	50 人	5,689
	ホームページリニュー アル	通年	東京事務所	2 人	一般 会員サポー ーター	21,500 人	
	メール マガジン	通年 12 回 発行	東京事務所	1 人	会員/一般	1,184 人	
	チャリティーコンサー ト	2025 年 7 月 26 日	東京都内	19 人	会員/一般	500 人	
	協力団体提携	随時	東京事務所 及び国内各所	5 人	会員/一般	約 1,200 人	
	各種会議	随時	東京事務所	9 人	会員/一般	351 人	
	運営管理	通年	東京事務所 及びカンボジ ア	5 人	会員/一般	351 人	

(2) その他の事業

その他の事業に関しては、実施していない。

以上

2025年度 活動計算書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:円)

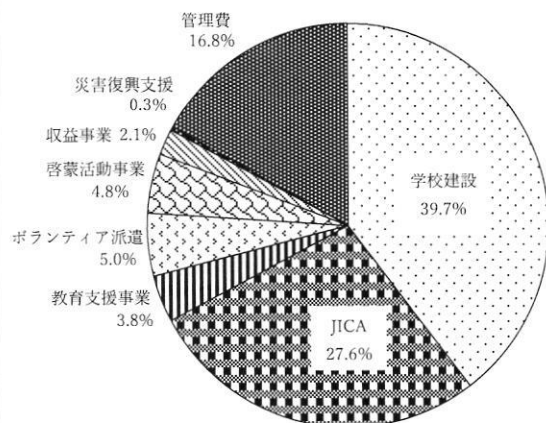
	科目	特定非営利活動に 係る事業	合計
I 経常収益		112,783,484	112,783,484
	受取会費	1,876,000	
	受取寄付金	66,788,821	
	受贈益	0	
	受取助成金等	11,780,714	
	事業収益	28,539,914	
	その他収益	3,798,035	
II 経常費用		83,163,403	83,163,403
1. 事業費		69,168,122	69,168,122
(1) 事業費人件費		23,269,917	23,269,917
	給料手当	19,938,578	
	雑給	0	
	通勤費	295,830	
	退職金	0	
	退職給付費用	270,000	
	法定福利費	2,685,071	
	福利厚生費	80,438	
	活動費	0	
(2) 事業費その他経費		45,898,205	45,898,205
	売上原価	55,536	
	建設費	19,534,760	
	CCH支援金	0	
	プロジェクト物資	2,859,392	
	海外教育支援援助費	0	
	トレーニング費	33,176	
	通信運搬費	229,078	
	運賃	306,270	
	水道光熱費	117,666	
	旅費交通費	11,529,027	
	広告宣伝費	62,975	
	消耗品費	1,412,684	
	什器備品費	0	
	諸謝金	1,682,712	
	図書費	2,506	
	印刷・製本費	1,078,777	
	修繕費	449,921	
	賃借料	2,603,546	
	事務所家賃	1,992,188	
	保険料	547,532	
	租税公課	504,527	
	支払寄付金	0	
	諸会費	101,918	
	支払手数料	674,922	
	研修費	0	
	減価償却費	93,862	
	雑費	25,230	

(単位:円)

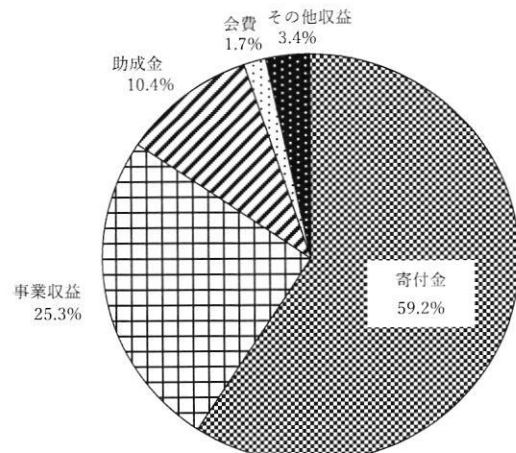
2. 管理費		13,995,281	13,995,281
(1) 管理費人件費		5,695,959	5,695,959
	給料手当	4,932,028	
	雑給	0	
	通勤費	43,145	
	退職給付費用	60,000	
	法定福利費	603,176	
	福利厚生費	57,610	
(2) 管理費その他経費		8,299,322	8,299,322
	通信運搬費	502,142	
	運賃	215,163	
	水道光熱費	256,258	
	旅費交通費	127,911	
	交際費	24,620	
	消耗品費	198,221	
	諸謝金	90,000	
	図書費	0	
	印刷・製本費	137,393	
	修繕費	69,578	
	賃借料	330,132	
	事務所家賃	2,841,960	
	保険料	11,650	
	租税公課	1,134	
	支払寄付金	0	
	諸会費	100,000	
	支払手数料	3,219,101	
	研修費	0	
	減価償却費	31,949	
	雑費	142,110	
当期経常増減額		29,620,081	29,620,081
III 経常外収益		604,549	604,549
	為替差益	604,549	
	固定資産売却益		
IV 経常外費用		628,866	628,866
	為替差損	628,863	
	固定資産除却損	3	
V 正味財産増加	前期損益修正益		0
	税引前当期正味財産増減額		29,595,764
	法人税、住民税及び事業税		70,000
	当期正味財産増減額		29,525,764
	前期繰越正味財産額		91,563,723
	次期繰越正味財産額		121,089,487

※当期会計報告はNPO会計基準に準拠しています。

経常費用：83,163,403 円



経常収益：112,783,484 円



2025年度 貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部			負債の部		
科 目		金 額	科 目		金 額
流動資産	[現金預金]		流動負債	未払法人税	70,000
	現金	1,253,056		未払消費税等	472,600
	当座預金	0		前受金	19,000,000
	普通預金	122,297,625		未払金	852,500
	外貨普通預金	7,797,240		預り金	73,665
	郵便総合預金	1,330,400			
	郵便振替	378,672			
	現 預 金 計	133,056,993		流動負債 計	20,468,765
	[その他流動資産]		固定負債	固定負債	0
	売掛金	6,153,000			
	未収金	0		固定負債 計	0
	棚卸資産	231,868	負債合計		20,468,765
	前払費用	0	正味財産の部		
	仮払金	508,423			
固定資産	学校建設仮勘定	0	[正味財産]		
	その他流動資産 計	6,893,291	前期繰越正味財産		
	流動資産合計	139,950,284	(うち当期正味財産増加額)		
	[有形固定資産]				
	車両運搬具	1			
	工具器具備品	501,314			
	有形固定資産 計	501,315			
	[投資その他の資産]				
	敷金	1,106,653			
	投資その他の資産 計	1,106,653			
固定資産合計		1,607,968	正味財産 合計		121,089,487
資産合計		141,558,252	負債・正味財産合計		141,558,252

財 産 目 録
(2026年3月31日現在)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金			
現 金	1,253,056		
当座預金	0		
普通預金	122,297,625		
外貨普通預金	7,797,240		
郵便総合預金	1,330,400		
郵便振替	378,672	133,056,993	
その他流動資産			
売掛金	6,153,000		
未収金	0		
棚卸資産	231,868		
前払費用	0		
仮払金	508,423		
学校建設仮勘定	0	6,893,291	
流 動 資 産 合 計		139,950,284	
2 固 定 資 産			
有形固定資産			
車両運搬具	1		
工具器具備品	501,314	501,315	
投資その他の資産			
敷金	1,106,653	1,106,653	
固 定 資 産 合 計		1,607,968	
資 産 合 計			141,558,252
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払法人税	70,000		
未払消費税等	472,600		
前 受 金	19,000,000		
未 払 金	852,500		
預 り 金	73,665	20,468,765	
流 動 負 債 合 計		20,468,765	
2 固 定 負 債	0		
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			20,468,765
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		91,563,723	
当期正味財産増加額		29,525,764	
正 味 財 産 合 計			121,089,487
負債及び正味財産合計			141,558,252

2025年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○理事・監事	(サエキランコ) 佐伯 蘭子	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
2	○理事・監事	(ヤマオカシュウイチ) 山岡 修一	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
3	○理事・監事	(ワキタトモコ) 脇田 知子	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
4	○理事・監事	(イトウタエコ) 伊藤 多栄子	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
5	○理事・監事	(ナカゴミヨシタカ) 中込 祥高	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
6	○理事・監事	(ヤカベサキ) 矢加部 咲	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
7	○理事・監事	(ノムラマサミチ) 野村 政道	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
8	○理事・監事	(タツカワハルナ) 辰川 はる奈	2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
9	○理事・監事	(アオキカズヨシ) 青木 一能	2024年5月30日～ 2025年3月31日	なし
10	○理事・監事	(ジュフクダクト) 壽福 隆人	2024年9月3日～ 2026年3月31日	なし
11	○理事・監事	(ワダカツノリ) 和田 勝則	2024年9月3日～ 2026年3月31日	なし
12	○理事・監事	(シミズ マリコ) 清水 眞理子	2024年9月3日～ 2026年3月31日	なし

事業報告用

13	理事・ 監事	(タカハシヒサシ)		2024年4月1日～ 2026年3月31日	なし
		高橋 久			
14	理事・ 監事	(カワイ マサオ)		2025年9月3日～ 2026年3月31日	なし
		河合 将生			

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2026年3月31日現在

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

	氏 名	
1	山岡 修一	
2	脇田 知子	
3	中込 祥高	
4	野村 政道	
5	青木 一能	
6	和田 勝則	
7	清水真理子	
8	高橋 久	
9	千葉 保彦	
10	黒田 直彦	